

# 羅針盤 (進路便り)

京都市立梅津中学校  
第 1 3 号  
R6.10.25(金)

## 11 月 進路希望調査

来週から懇談会が始まります。今回担任の先生から受け取る新たな成績を見て、自分の今の力を知りましょう。それを元に進路先の絞り込みをしましょう。

また第3回定期テストまで1ヶ月を切っています。テストが終われば12月懇談で受験校決定を決定します。いよいよラストスパートです。自分の持てる力を最大限出し尽くすようにしてください。普段の家庭学習から1日2～3時間（土、日はさらに2～3時間多く）学習に取り組みましょう。

### ☆進路希望調査（最後）

懇談会後に「希望調査」を改めて提出していただきます。「希望調査」という言葉で提出してもらうのは最後になります。今回までは記入後の変更は可能です。12月での三者懇談後は「進路志望決定届」となり、記入した学校の受験が決定する（手続きを進める）事になります。提出日を守るよう、事前の準備（心構え）も必要です。

今回は受験日を記入して提出してもらいます。各校の募集要項やHP等を自分で調べて記入しましょう。分からない場合は保護者の方、先生に相談して必ず記入してから提出するようにしましょう。特に私立高校を2校受験する場合はどの順で受けるのか確認が必要です。

### ○今、取り組む出来事を整理しましょう。

勉強はたくさんしないといけないけど、ただがむしゃらに取り組もうとするだけでは、どこから手を着けどのように学習すればいいのか戸惑い、焦ってしまうだけです。まずは定期テストに向けて早めに計画立てて、効率よく学習するようにしておきましょう。

#### ① 学習について

テストは9教科、今日はテスト26日前です。26日÷9科で計算すると、1教科2、3日しか時間を当てることは出来ません。まずは**提出物の確認**。そして**既習内容の復習**から始めてみましょう。

#### ② 受験に向けて

今回の懇談で、話題に上がった学校へは必ず足を運ぶ様にしておきましょう。第1志望の学校へ行っていない人はもちろん、特に**併願で受ける私立高校や中期選抜第2順位で希望する公立高校**にまで足を運んでいる人がいますよね。場所も知らない、雰囲気も分からない学校へ受験に行くのは大変です。そうならないためにも、志望する学校は必ず行っておいて実際に「見て」「聞いて」の行動を心掛けましょう。

#### ③ 生活習慣について

最近、朝晩の気温が低くなる傾向にあります。朝起きるのが辛いのか、登校の時間がギリギリになってしまう人もちらほら。定期テストや受験で遅刻は厳禁です。今のうちから練習のつもりで日々、時間に余裕を持った行動を心掛けましょう。

（梅津中学校よりも、進学先の方が近くなる人はおそらくいいはず…ですよね。）

また朝早く起きて（6時くらい？）学習に取り組み、受験時の9時くらい頭がスッキリした状態を作っておくことも大事ですね。今のうちに色々試してみましょう。

## 保護者の皆様へ

来週からの懇談会よろしくお願いいたします。懇談時に修学支援金についてのお知らせを配布いたします。進学に関しては中学校在籍時以上の費用が必要となります。資料に目を通していただき、12月20日（金）までに申請（書類の提出）をよろしくお願いいたします。

**以下の文書は懇談時に改めてリーフレットと共に配布いたします。  
ご一読いただき、懇談をお迎えください。**

3年生の全員にオレンジ色のリーフレット「高校生等修学支援事業の利用を希望される皆さんへ 京都府高校生等修学支援事業 令和7年度貸与（貸付）予約申請案内」を配布いたします。

この事業は、勉学意欲がありながら経済的理由により修学が困難な高校生等に対し、修学資金の貸与（貸付）等を行うものです。令和7年4月に高等学校等に進学を希望する人で、要件を満たしていれば、進学時に貸与が受けられるよう事前に予約申請をすることができます。必ず家の人に読んでもらって、必要な場合は下の申込書を使って（担任へ）申し出てください。「申請の手引き」を渡します。

## 保護者の皆様へ

「京都府高校生等修学支援事業」は、勉学意欲がありながら経済的理由により修学が困難な高校生等に対し、修学金および修学支度金の貸与（貸付）等を行うものです。令和7年4月に高等学校等に進学を希望される方について、要件を満たしていれば、進学時に貸与を受けられるように事前に予約申請をしていただくことができます。この「高校生等修学支援事業」には①「高等学校等修学資金貸与制度」と②「修学支援特別融資利子補給制度」の2種類があります。詳しいことは配布されたリーフレットをよくお読みください。貸与予約を希望される場合は担任まで申し出てください（下の申込書を切り取って担任へ）。該当する制度の「申請の手引き」（予約申請書等）をお渡しします。予約申請をするには必要な提出書類（所得を証明する書類等）をそろえていただく必要がありますので、できるだけ早くに申し出てください。

案内には貸与予約の申請書類を提出する最終締切日が**令和6年12月20日（金）**と記載されていますが、最終締切日を1日でも過ぎてしまうと中学校からは予約申請ができず、高校入学後に改めて高校から申請することになってしまいます（貸与の開始時期が遅くなります）。貸与を希望される場合は、できるだけ早期に予約申請（手続き）されることをお勧めします。早期に申請すれば早期に可否の返事が来ます。12月まで待つ必要はありません。できるだけ早めの手続きされるようにお勧めします。今の時点で貸与を受けるかどうかを迷われている場合も、とりあえず予約申請しておけば、入学する高校が決まってから金額（公立・私立）の変更や予約の取り消しすることも可能です。予約申請をする場合は、「申請の手引き」をよく読んで必要な申請書類を学校へ提出してください。中学校からまとめて京都府へ申請書類を送ります。